「働き手がそれぞれの事情に合わせた働き方を自身の意思で選択できるようにするための改革」へ

残業しない、させない組織作り

国からもお墨付き

九州木材工業　角博社長（58）

角　博社長

当社は2017年から「残業はしない、させない、サービス残業撲滅」に取り組んでいる。当社の1日の就労時間は午前8時15分～午後5時15分。パート・アルバイトも含む社員の月の残業時間を1人当たり10時間以内に抑えるという目標を立て、全社員で達成した。20年11月期のパートなども含む社員1人当たりの月平均の残業時間は2・03時間だった。

繁忙期などに残業することはあるが、できるだけ残業させないことを徹底していきたい。

有給休暇を取りやすい職場環境づくりでは、パートなども含む全社員の有給取得率は前期で平均81・1％だった。パートなどを含む全社員の目標70％を設定していたが、上回る実績となった。

また当社は60歳で定年を迎えるが、希望する社員は65歳まで雇用している。さらにそれ以降も、本人の希望次第で嘱託社員として何歳までででも働けるようにしている。

こうした取り組みも評価され、さきごろ、中小企業庁の20年度「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選ばれた。木材保存業界、そして当社の所在地である福岡県筑後市内の中小企業・小規模事業者からは初の受賞となった。

現在は、工場担当者であれば多能工、事務方や営業担当者はダブルキャストといったイメージでスキルアップを促している。生産ラインの担当者で、「この仕事をできるのは自分しかいない」などとなると、休みを取りづらくなるからだ。

多能工などを育てることで、社員が安心して有給休暇を取得できるようになる。

▽九州木材工業（福岡県筑後市）、1930年創業。保存処理木材加工業。従業員数198人（パート・アルバイト含む）。

いつでも休める体制に

日給月給制で給料保証

うじひら木材産業　氏平雄人社長（36）

氏平　社長

素材生産業者の働き方は休みが少なく、過酷なイメージを持たれがちだと思うが、弊社は基本的にいつ休んでもいい社内体制を構築している。相談次第で休日と就業時間の融通が利くのが弊社の魅力だ。

社員は6人で、素材生産はそのうち3人。基本的な定時は、午前6時30分～午後4時。素材生産班は、毎朝会社に集合してから現場へ向かう。そして遅くとも午後3時前後には現場を出て、会社に戻り終業するのが日々の流れだ。営業エリアは岡山県内全域で、すべて直営で請け負っている。

社員にもそれぞれ事情がある。休む理由を聞くこともしない。休は保証している。現在、育休を取得している男性社員もおり、社員一人ひとりの事情を考慮して、ベストな働き方を実践している。

現在、津山市に本社、真庭市に営業所をそれぞれ設けているが、事務所の必要性も考えている。家庭を持つ事務員はテレワークで勤務しているし、コロナ禍によりオフィスの必要性を一層考えるようになった。どういった形が社員にとってベストなのか突き詰めていきたい。

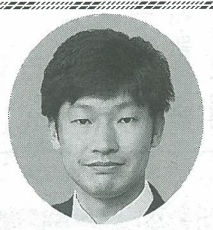
私は元々、未経験から素材生産の会社に入社し28歳で独立し、その後、現在の会社を立ち上げた。自社ホームページの評判が良く、若い人からの求人応募が多い。自分と同じように未経験から林業をしたいという人が意外に多いことに驚く。林業はしんどい仕事だが、やりがいも多い。そのやりがいを感じてもらうには、ある程度給料の保証と休日の確保は、経営者の責務だと思っている。今後も社員が安心して働けるような労働環境を維持していきたい。人（社員）は、会社の財産。人がいて、初めて事業が展開できる。今後も多様な人材が林業に魅力を感じて、応募してくれれば。

▽うじひら木材産業（岡山県津山市）、2013年創業。素材生産業。従業員数6人（アルバイト含む）。

IoT技術で在庫管理・受注を効率化

プライベート充実へ休暇制度を改革

フルタニランバー　古谷隆明社長（38）



古谷　社長

事業効率化では、3年ほど前から計画していたIoTと無線通信による情報認識システムRFIDを用いた在庫管理システムを本格運用し、2020年3月にスマホ用の受注アプリもリリースした。本格運用から12月までで、棚卸し作業などで確実な在庫確認につながり、アプリを介した受注も1日に10件ほど受けている。

今後はスマホアプリ機能のウェブ上での展開を拡充させ、さらに利便性を高めていく計画だ。

20年11月にはホームページをフルリニューアルし、当社の取り組みや商材説明の詳細をホームページ内に詰め込んだ。ホームページをツールの一つとして、非対面型ビジネスの構築を進めていく。

対外的には、イメージブランディング戦略に、デザイン性の高い広告事業を展開していく予定だ。

社内体制の改革では、テレワークの体制を整備してきた。社内使用のパソコンをデスクトップからノート型に転換し、社内サーバーやシステムに社外からでもアクセスできるよう整えた。販売管理システムとの連動も、結果としてコロナ禍に伴うテレワークの推進に大いに役立った。

システム面にとどまらず、働き方改革を推進している。仕事以外の時間の充実を奨励し、残業がほとんどなく、有給休暇を取得しやすい社風づくりに取り組んできた。有給休暇は時間刻みで取得できる仕組みとし、柔軟に休暇を活用できる工夫をしている。

2020年度は、新たに特別休暇制度を設けた。新型コロナウイルスやそのほかの感染症が流行した時に、有給休暇扱いによる特別休暇を付与する制度で、子育て中の社員が抱く社内における感染不安を和らげる対策として考えた。

今後は、これまで以上に女性が働きやすい職場づくりを進め、育休・産休制度の拡充を図っていく。

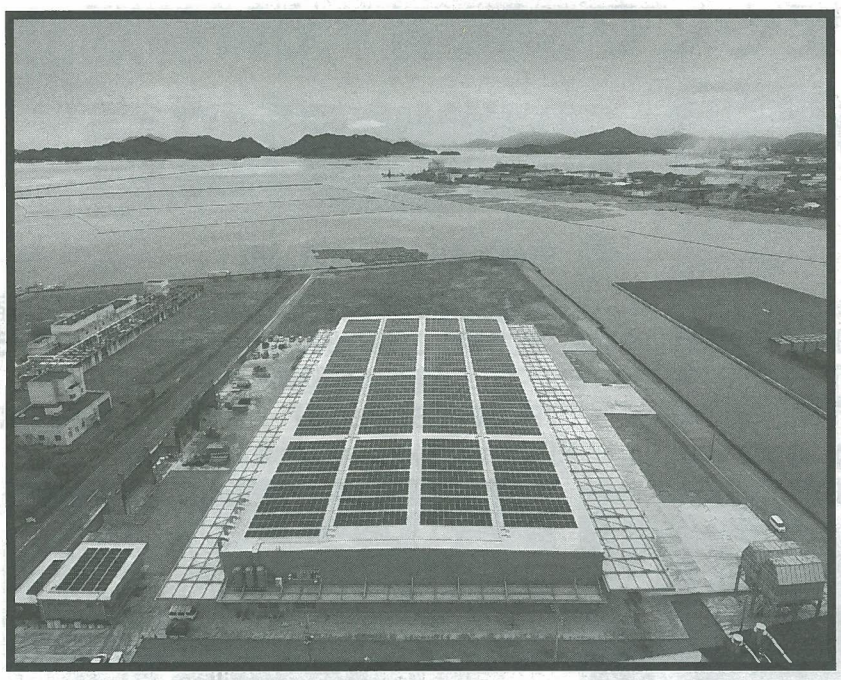
▽フルタニランバー（石川県金沢市）、1904年創業。木材輸入卸・販売・加工業。従業員数28人。

↙なく、大きな問題も出ていない」（同課）。

仕事スペース以外には一枚板のテーブル、軽量鉄骨造（デイトナ）の軸組を置き、簡易的なショールームとしても活用するほか、トイレの壁は社員がしっくいを塗ることでDIYの一面も持たせた。

一方、本社では定時退社を推進し、午後6時にパソコンを強制シャットダウンするなど残業時間の短縮に取り組んできた。テレワークに臨むに当たり、自宅から遠隔作業がしやすいようパソコンのワイドディスプレーの導入や、コロナ禍で開催できない展示会の代わりにSNSを使った情報発信など、必要な機材を購入し、体制を整えた。20年8月には私自身も代表権を持つ副社長に就き、社内業務の決定権を持つことで意思決定も早められるよう体制を変更した。

▽丸産業（奈良県橿原市）、1963年設立。問屋業。従業員148人。



梱包用材、パレット用材、ドラム用材、土木建設仮設用材、熱処理材、乾燥材

ORVIS 株式会社 オービス

URL http://www.orvis.co.jp

JASDAQ（証券コード:7827）東京証券取引所 JASDAQ上場会社

本　社　〒729-0104　広島県福山市松永町6丁目10番1号
TEL：084-934-2621　FAX：084-934-2624

福山工場　〒729-0114　広島県福山市柳津町1丁目11番8号
福山営業所　TEL：084-934-2622　FAX：084-934-2623

東京営業所　〒194-0021　東京都町田市中町1丁目29番5号　新丸満ビルディング207号
TEL：042-860-6503　FAX：042-860-6504

東海営業所　〒462-0819　愛知県名古屋市北区平安2丁目1番14号　カトレヤビル3階
TEL：052-914-2001　FAX：052-914-2005

姫路営業所　〒670-0945　兵庫県姫路市北条梅原町119　北条梅原350ビル
TEL：079-280-3710　FAX：079-280-3810